

吉野ヶ里町の特徴や誇れるもの
かんこう

・吉野ヶ里歴史公園・・・弥生時代の大規模な環濠集落跡を中心にした遺跡である

吉野ヶ里遺跡(国の特別史跡)

りょうせんじ えいさい ま
・霊仙寺跡・・・栄西が中国から持ち帰ったお茶の種子を現在の吉野ヶ里町の山中に蒔いた

ことで、日本のお茶栽培発祥の地と言われている古代から中世の寺院跡。

三田川小学校の取組

年間9回あるクラブ活動の一つとして、本校には「赤熊(しゃぐま)太鼓クラブ」がある。今年で発足から36年目となり、発足当初から地域の方を特別非常勤講師として招き、ずっと指導してもらっている。



また、3年生の総合的な学習「すてき発見三田川」の学習においても、同じ講師の方から赤熊太鼓を習い、年度末に開催している「ありがとう集会」で、3年生全員が、その腕前を披露している。地域の伝統文化である赤熊太鼓を教えていただけるとは、学校教育目標にも合致しており、三田川小の子供たちの誇りとなっている。



三田川中学校の取組

三田川中学校では、総合的な学習の時間に「誰もが住みやすい町づくり」をテーマに学習を行っている。1年生は健康・福祉分野として、UDを探しに校外学習に出かけたり、視覚障がい者から講話を聴いたりした。2年生は職業分野として、職業体験を実施したり、町内の企業に、SDGsの観点から講話をしていただいた。3年生は平和・公正分野として、戦争と特攻隊についての講話を聴き、命の大切さを学習した。

これらを通して、郷土愛を育み、これからの吉野ヶ里町がどういう町になってほしいか、また、日本や世界がどういう未来になってほしいかというグローバルな視点でも考えを深めている。



UD校外学習(1年) 於:吉野ヶ里歴史公園

教育委員会所在地:吉野ヶ里町吉田307番地

連絡先:0952-37-0339

学校数:小学校2校、中学校2校

東脊振小学校の取組

3年生は 総合的な学習の時間に栄西茶について学んでいる。ゲストティーチャーの指導のもと、校区内の茶畑で茶摘みをしたり、製茶体験(手もみ)をしたりしている。さらに、おいしいお茶のいれ方を学び、自分たちが摘んで製茶したお茶を飲んだり、家に持ち帰り、家族にも飲んでもらったりしている。

また、地域のゲストティチャーを招き、茶道体験を行った。茶道の作法や季節を感じることを学び、日本の伝統文化に親しみを感じることができた。これらの栄西茶の学習を通して、故郷に対する誇りと愛情を育てている。



茶道体験



茶摘み体験

東脊振中学校の取組

1年生は総合的な学習の時間に「郷土学習」として、東脊振の歴史や自然、商業、施設などについてタブレットを利用して、調べ学習を行っています。

各グループに分かれて現地を取材したり、千灯籠や栄西茶など地域の方から話を聞いたりして、スライドにまとめて、文化発表会で発表をしています。その中で、東脊振のよさを知り、東脊振を愛する心を育む活動に取り組んでいます。

